

渋谷系

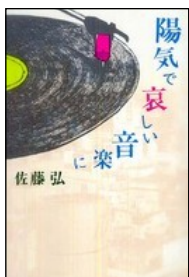
1990年代に一世を風靡した渋谷系は特定の音楽ジャンルを指すものではなく、その定義は曖昧である。

1980年代から90年代にかけて渋谷区宇田川町周辺には輸入盤を扱うCDショップやレコードショップが多数存在していた。ここで影響を受けたミュージシャンたちは世界のさまざまな音楽の要素を自身の作品に取り入れることで独自の文化を生み出した。これがのちに「渋谷系」と呼ばれるようになり、ロコミやメディア等で広まっていった。



『渋谷音楽図鑑』
牧村 憲一／著 藤井 文司／著
柴 那典／著
太田出版 2017

なぜ渋谷は音楽の街になったのか。この街に流れる都市型ポップスの系譜を、歴史、人、音楽、ファッションから解き明かす。渋谷を代表するミュージシャン、はつぴえんど、山下達郎、フリッパーズ・ギターなどの代表曲も譜面と共に徹底解析。



『陽気で哀しい音楽に』
佐藤 弘／著
ポプラ社 2007

渋谷のレコードショップで働くフリーターの会田は、大好きな早織と幸せな関係を築いていた。しかし時代と共にレコードは街から消えてゆく。そして早織との関係も…。自分と向き合う大切さと背徳心との狭間で揺れる青春ストーリー！

「渋谷読書人」は

渋谷に関わる人全てに向け、
おすすめ本の情報を発信して
いく、渋谷区立図書館が発行
する定期刊行物です。

渋谷読書人 2023年4月・5月号

発行 / 編集 渋谷区立図書館

株式会社図書館流通センター

発行 日 2023年4月

渋谷区立中央図書館

電話 3403-2591

住所 渋谷区神宮前1-4-1



山に魅せられて～大自然の中で過ごそう～



『キャンプ日和』

大町 桂月 ほか／著
河出書房新社 2021

野宿や露營、オートキャンプ、ソロキャンプ…。一口に「キャンプ」と言ってもその形態や楽しみ方はさまざま。人の立ち入らない秘境で行う露營から、おしゃれなアウトドアライフまで、30人のエッセイを収録したアンソロジー。



『バテない体をつくる登山食』

大森 義彦／監修
誠文堂新光社 2016

登山でバテないためには、しっかり食べることが大事。「山ではなぜお腹が空くのか」から、登山に必要な栄養、おいしい登山食のレシピ、山の恵みを登山食に取り入れる方法、運搬・保存のテクニックまで、登山に役立つアイデアを紹介する。



『焚き火をとことん楽しむ』

ガルヴィ編集部／編
実業之日本社 2021

焚き火には不思議な魅力がある。焚き火を楽しむためのルール＆マナーといった基礎知識、道具や手順、工夫とアイデア、困ったときの対処法、焚き火料理などを紹介。巻末には焚き火好きにおすすめのキャンプ場を掲載。



『星に願いを、月に祈りを』

中村 航／著
小学館 2012

学童キャンプでラジオから流れる謎の深夜放送を聴いたアキオたち。中学に入ったアキオは、放送部員の先輩が好きになるが告白できないまま高校へ。そして、再び謎のラジオ番組を聴き…。静かで優しい言葉が心に残る物語。



『フライパンで山ごはん』

ワンダーフォーゲル編集部山ごはん研究会／編
山と溪谷社 2016

登山用のコンパクトなフライパンは炒め物以外に炊飯や麺類、鍋など、ほとんどの料理が作れる万能選手。牛肉のレモンあえ、肉味噌なすうどん、サケのシチューなど、フライパンひとつでできるレシピやフライパンの選び方を紹介。



『生死を分ける、山の遭難回避術』

羽根田 治／著
誠文堂新光社 2017

なぜ山での遭難事故は減らないのか。数々の事例を調査した山岳遭難の第一人者による、遭難回避の入門書。遭難につながる原因を初心者・経験者に分けて紹介し、登山をするうえでのポイントや実際に遭難したときの対処方法を解説する。



『燻製大事典』

太田 潤／著
成美堂出版 2009

鍋ひとつでできる簡単メニューから、数日かけて作る本格派メニュー、ダッチオーブンで作るアウトドアスモークまで、全60品の燻製メニューを紹介。燻製の基礎知識や道具の使い方、おいしく仕上げるためのポイントも解説する。



『バテない体をつくる登山エクササイズ』

大森 義彦／監修
誠文堂新光社 2012

舗装されている平地とは違う、傾斜のある山道を歩き続けるための体力づくりやエクササイズを紹介。山での歩き方のコツやペース配分、登山のためのヨガコンディショニング、登山に必要な栄養素なども解説する。



『ぼくは原始人になった』

マット・グレアム／著 ジョシュ・ヤング／著
宇丹 貴代実／訳
河出書房新社 2016

腰布にサンダルというスタイルで狩猟採集生活をおくり始めて20年。肉体的、精神的な人間の限界はどこなのか。生きるために必要なこととは何か。自然を理解することで得られる心の平穏や幸せをアメリカ南西部の旅とともに語る。

気になる新着コーナー



『短歌のガチャポン』

穂村 弘／編著 Melinda Paino／画
小学館 2022

楽しい歌、悲しい歌、ヘンな歌…。現代短歌の旗手・穂村弘が選ぶ、なんでもありの短歌のガチャポン・マシーン。明治から現在までの短歌100首を穂村弘の鑑賞文とともに収録する。メリンダ・パイノのイラストも掲載。



『新種発見!』

馬場 友希／編著 福田 宏／編著
山と溪谷社 2023

分類学がわかると、生きものはもっと面白い! 陸地・水辺での新種発見エピソードや、思いがけないきっかけで新種が発見されたエピソードを掲載し、未知の生物が発見され、新種として記載されるまでの過程を紹介する。



『山の今昔物語』

工藤 隆雄／著
天夢人 山と溪谷社(発売) 2022

山小屋の主人や登山者などに訊きまわった怪談話をはじめ不思議な話、滑稽な話、動物に関する話…。山と人間の織りなす小宇宙のようなエピソードを全86話収録する。